

令和8年度こども青少年局保育所における給食調理会計年度任用職員採用選考実施要項

本市の公立保育所では、公立保育所の運営にあたり、本市職員と連携のうえで保育所内の給食調理業務を担う職員が必要であり、その従事者として地方公務員法第22条の2第1項に基づく大阪市保育所における給食調理会計年度任用職員を次のとおり募集します。

1 募集人数

1名

2 業務内容

公立保育所における大量給食調理業務の補助

(80名～140名程度の乳幼児の給食及びおやつ調理業務等)

3 応募資格

次の(1)(2)の要件をすべて満たす者が応募できます。

- (1) 特定かつ多数の者に対して、継続して適切な食事を提供するために必要な技能を有するとともに、誠実に職務を遂行できる者

※募集にあたっては調理師免許または栄養士の資格を取得している者が望ましく、学校・病院・福祉施設・事業所等の施設において大量調理の経験を有する者を希望します。

- (2) 地方公務員法第16条各号に該当しない者

【地方公務員法第16条(抜粋)】

(欠格条項)

- 1 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 2 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 3 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

年齢は問いません。また、この職は日本国籍を有しない方も受験できます。

(注) 日本国籍を有しない方で就職が制限されている在留資格の方は採用されません。

4 任用期間

名簿登録後から令和9年3月31日まで

※選考として人事評価などを用いた能力実証を前提とし、再度任用される場合があります。

5 勤務条件等（令和8年4月1日現在）

- (1) 勤務日数 週4日勤務
勤務時間 1日7時間30分（別途、休憩時間45分あり）
勤務開始時間 午前8時45分を基本とし、保育所開所時間の範囲内で調整することがある。

- (2) 休日
日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始等

- (3) 勤務場所
大阪市立大浪保育所（所在地：大阪市大正区三軒家東2-5-4-101）

- (4) 報酬等
報酬額 175,044円～191,748円（月額）
※報酬額は採用されるまでの職歴等によって上記の範囲内で決定されます。
※上記の他に通勤手当や勤務実績に応じた手当（期末勤勉手当、超過勤務手当等）が支給されます。
※上記報酬等は、給与改定等により変更されることがあります。

- (5) 休暇等
会計年度任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則に基づき付与されます。

年次休暇	付与日数：採用月により次のとおりとなります。	
	5～9月採用	12日
	10月採用	10日
	11月採用	8日
	12月採用	7日
	1月採用	5日
	2月採用	3日
	3月採用	2日
	付与期間：任用日～令和9年3月31日（任期满了日）	
特別休暇	【有給】 ・夏季休暇※1 ・配偶者分べん休暇 ・育児参加休暇 ・結婚休暇 ・忌引休暇 ・産前産後休暇 ・災害時による通勤時の出勤困難な場合 等	
	【無給】 ・ドナー休暇 ・妊娠障害休暇 ・生理休暇 ・育児時間休暇 ・子の看護休暇※2 ・短期介護休暇※2	
	(※1) 夏季休暇は7月までに採用された場合 (※2) 別途取得要件あり	

その他、育児休業等制度、介護休暇等制度、病気休暇制度あり。（別途取得要件あり）

- (6) 社会保険
健康保険（大阪市職員共済組合）、厚生年金保険及び雇用保険に加入し、労災（通勤災害含む）の適用があります。

- (7) 服務

- ・地方公務員法に規定する服務及び懲戒に関する規程の対象となります。
- ・営利企業への従事（兼業）については可能です。ただし、その場合でも、職務専念義務や信用失墜行為の禁止等の服務規律については適用となるため、留意してください。

(8) その他

- ・勤務日については、年末年始等を除く月曜日から土曜日までの間での勤務を基本とします。
- ・採用にあたっては、勤務地を選択することはできません。
- ・受験資格がないこと並びに申し込みの内容及び受験提出書類等に虚偽があることが認められた場合には合格を取り消すことがあります。

6 選考方法

次の2つの方法で得られた結果により選考します。

(1) 小論文試験

※次の主題について、ご自身の考えを市販の原稿用紙に800字以内にまとめ、申込の際に提出してください。

<小論文主題>

保育所において、安全・安心な給食の提供は非常に重要です。特に給食への異物混入は、保育所に限らず様々な現場で発生しており、本市でも防止に向けた取り組みを日々進めています。

あなたは、給食への異物混入を防ぐために重要なことは何だと考えますか。具体的な取組みに触れて記入しなさい。

(2) 面接試験

7 選考日及び選考会場

(1) 選考日時

開庁日の午前10時から午後4時30分まで

※試験日時については、別途連絡の上、調整します。

(2) 選考場所

阿波座センタービル（所在地：大阪市西区立売堀4丁目10番18号）

8 申込方法

(1) 提出書類

①大阪市会計年度任用職員採用申込書

- ・必要事項を記入し、写真（3か月以内に撮影した写真）を必ず貼付してください。
- ・採用申込書は本市所定の様式に限ります。

②申し立て書

③面接カード

④小論文（※6の小論文主題に対して自身の考えをまとめたもの）

※①②③の様式は大阪市ホームページからダウンロードできます。

(2) 採用申込書の受付期間等

【申込み期間】

随時。最終締切については、令和8年11月30日（月）まで。【締切日必着】

ただし、応募状況により11月30日（月）以前に受付を終了する場合があります。

【申込書の受付場所（送付先）】

〒550-0012 大阪市西区立売堀4丁目10番18号（阿波座センタービル4階）

大阪市こども青少年局幼保施策部保育所運営課

(1) 提出書類の①～④の書類を上記送付先まで必ず簡易書留等にて送付してください。別の方法により送付された場合の事故については責任を負いません。また、送付料金不足の場合は、受け付けません。なお、持参による受付は行いません。

- ・送付される封筒には、朱書きで「令和8年度保育所における給食調理会計年度任用職員採用選考申込書 在中」と明記してください。
- ・提出書類等に不備がある場合は、採用試験を受験できないことがあります。
- ・書類到着後、試験日時調整のため、連絡します。
- ・提出後、一週間経過しても連絡がない場合は、大阪市こども青少年局幼保施策部保育所運営課まで連絡してください。
- ・ダウンロードできない場合、市民情報プラザ（市役所1階）・大阪市サービスカウンター（梅田・難波・天王寺）・各区役所区民情報コーナーにて受付期間中配架していますので、受け取ることができます。

(3) 結果の発表

試験の可否は小論文試験及び面接試験の合計得点により決定され、合計得点が一定点数以上で上位の者を合格者とします。ただし、小論文試験及び面接試験のいずれかが一定の基準に達していない場合は不合格とします。

試験結果については、受験者本人あてに送付します。送付予定日については、試験日にお知らせします。なお、受験者本人以外にはお知らせできません。

9 合格から採用まで

- (1) 受験者の成績が一定の水準に達しない場合は、合格者数が任用予定者数を下回る場合があります。
- (2) 合格者は、試験の合計得点の高い順に「候補者名簿」に登録され、その登録順に基づき採用します。なお、「候補者名簿」の登録期間は、名簿登録の日から令和9年3月31日までとなります。登録後、採用日は各月1日付けとなり、最終採用月は3月になりますが、登録されても採用されない場合もあります。
- (3) 採用決定するにあたり、候補者名簿に登録された採用候補者に事前に連絡を行いますが、本人の都合により辞退された場合は、「候補者名簿」順位の最後尾に再登録となります。
- (4) 内定が決定した任用予定者に対しては、別途、初任給決定に必要な書類等を提出していただきます。
- (5) 合格後あるいは勤務地等内示後、やむを得ない事情により、採用予定月からの勤務が出来ない場合は、大

阪市子ども青少年局幼保施策部保育所運営課まで早急に連絡してください。

10 その他

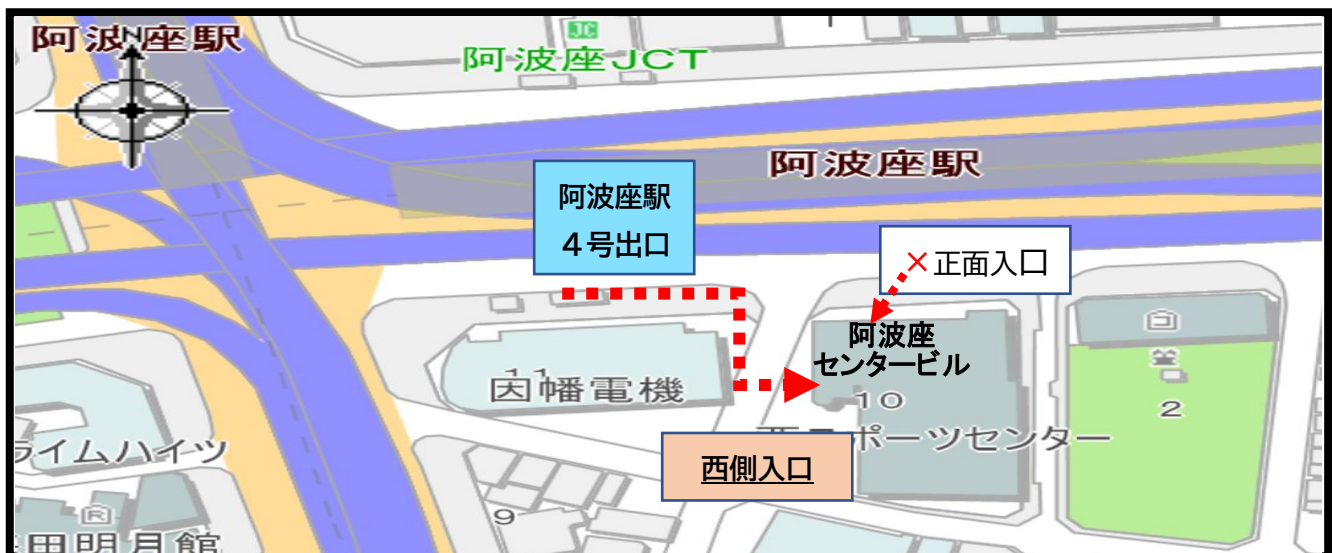
- (1) 来場には公共交通機関をご利用ください。
- (2) この試験において提出された書類等は、受付後返却しません。
- (3) 可否に関する電話等での問い合わせには応じません。
- (4) 受験に際してお預かりした個人情報は、同採用試験の円滑な遂行のために用い、大阪市個人情報の保護に関する法律の施行等に関する条例に基づき、適正に管理します。
- (5) 車いすを使用されているなど、身体等の事情により、試験会場等に配慮を必要とされる方は、申込みの際にお知らせください。

11 問合せ先

〒550-0012 大阪市西区立売堀4丁目10番18号（阿波座センタービル4階）

大阪市子ども青少年局幼保施策部保育所運営課（電話：06-6684-9345）

〔試験会場（阿波座センタービル）周辺図〕



〔交通機関〕Osaka Metro 中央線・千日前線「阿波座」駅下車すぐ（④号出口）

※正面入口からは入れませんので、西側入口からお入りください。

応募にあたって

大阪市においては、市民から信頼される市政の実現を図るため、服務規律の確保に関して、様々な取組及び遵守すべき事項を定めており、また、適宜、管理監督者からの指導が行われます。次に記載している条例等の内容は、その一部を抜粋したものです。心得た上で、申込を行ってください。

【大阪市職員基本条例】（抜粋）

（倫理原則）

第4条 職員は、自らの行動が市政に対する市民の信用に大きな影響を与えることを深く認識して、常に厳しく自らを律して服務規律を遵守するとともに、倫理意識の高揚に努めなければならない。

（職員倫理規則）

第8条 市長は、倫理原則を踏まえ、職員の倫理意識の高揚を図るために必要な事項に関し、市規則（以下「職員倫理規則」という。）を定めるものとする。

2 職員倫理規則には、服務規律の確保及び市民の疑惑や不信を招くような行為の防止のために職員の遵守すべき事項を定めなければならない。

【その他遵守すべき事項の例】

- ・勤務時間中は、常に清潔な身だしなみを心がけ、市民に不快感を覚えさせないようにすること
- ・勤務時間中は喫煙をおこなわないこと
- ・勤務時間中は、身体に入れ墨がある職員にあっては、それを市民に見せないこと
- ・入れ墨の施術を受けない